



2020年3月期 第2四半期 決算説明会

2019年11月26日

北越コーポレーション株式会社



HOKUETSU
GROUP

■ 決算の概要

- ◆ 売上高は、アジア市場の需要減退により輸出数量が減少したものの、パルプ販売の増加などが牽引し、増収となった。
- ◆ 営業利益は、2019年1月より実施した印刷・情報用紙の価格改定効果や、パルプ価格が前年を上回る水準で推移したことなどが、紙販売の数量減や原燃料価格の上昇によるコストアップをカバーし、増益となった。

(単位：百万円)

	2019/3期 第2四半期	2020/3期 第2四半期	増 減	増 減 率
売 上 高	134,819	136,714	1,895	1.4%
営 業 利 益	1,937	7,301	5,364	276.9%
経 常 利 益	4,370	9,557	5,186	118.7%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	2,667	6,544	3,876	145.3%

2020年3月期 第2四半期 セグメント別(売上高・営業利益)実績



(単位：百万円)

	2019/3期 第2四半期		2020/3期 第2四半期		増減額		増減率	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
紙パルプ事業	121,345	928	122,963	6,417	1,618	5,488	1.3%	590.8%
パッケージング・ 紙加工事業	9,755	391	9,397	217	▲ 357	▲ 173	▲ 3.7%	▲ 44.5%
その他	3,717	323	4,353	341	635	17	17.1%	5.5%
調整額	—	294	—	325	—	31	—	10.8%
合計	134,819	1,937	136,714	7,301	1,895	5,364	1.4%	276.9%

※ 売上高：外部顧客への売上高

2020年3月期 第2四半期 連結販売実績



	2019/3期 第2四半期			2020/3期 第2四半期			差異			増減率	
	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	金額
	千トン	円/kg	百万円	千トン	円/kg	百万円	千トン	円/kg	百万円		
洋紙	653	98.78	64,499	611	107.20	65,502	▲ 42	8.42	1,003	▲ 6.4%	1.6%
板紙	267	89.39	23,853	252	87.18	21,951	▲ 15	▲ 2.21	▲ 1,901	▲ 5.6%	▲ 8.0%
紙計	920	96.06	88,352	863	101.36	87,454	▲ 57	5.30	▲ 898	▲ 6.2%	▲ 1.0%
パルプ	326	73.50	23,958	351	75.91	26,658	25	2.41	2,700	7.7%	11.3%
その他製品			9,035			8,851			▲ 184		▲ 2.0%
紙パルプ事業 合計			121,345			122,963			1,618		1.3%
パッケージング・ 紙加工事業			9,755			9,397			▲ 357		▲ 3.7%
その他			3,717			4,353			635		17.1%
合計			134,819			136,714			1,895		1.4%

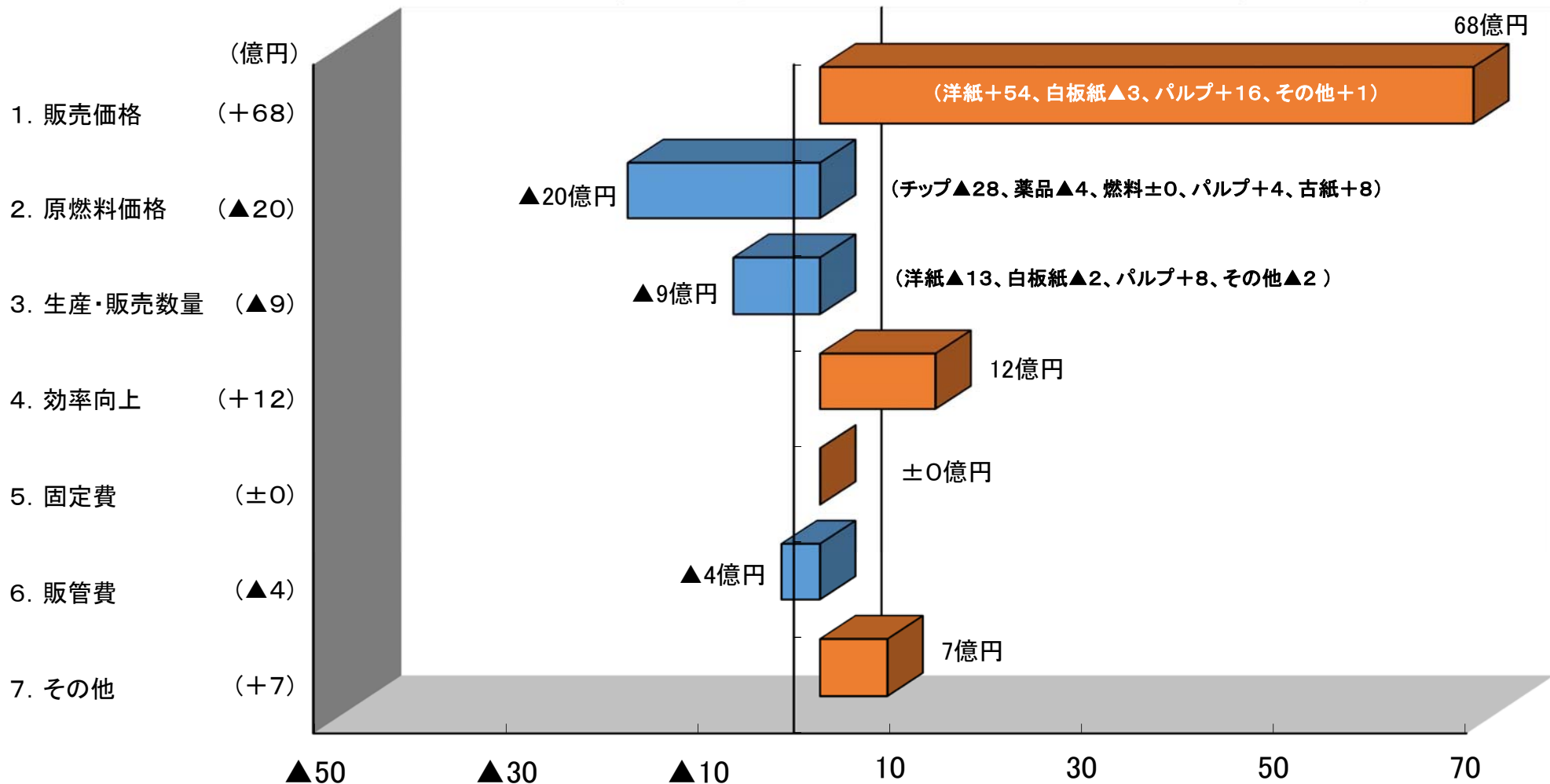
連結営業利益 対前年増減要因



【2019年3月期 第2四半期19億円 ⇒ 2020年3月期 第2四半期73億円 差異 +54億円】

マイナス要因(▲33億円)

プラス要因(+87億円)



2019年3月期 第2四半期 為替: 111円/\$ ドバイ原油: \$70/bbl	→	2020年3月期 第2四半期 為替: 109円/\$ ドバイ原油: \$64/bbl
--	---	--

連結貸借対照表



(単位: 億円)

	19/3期	19/9期	増減	備考
現預金	152	154	2	
売上債権	739	629	▲ 110	受取手形▲9、売掛金▲100
たな卸資産	549	537	▲ 13	
その他流動資産	60	50	▲ 10	
有形・無形固定資産	1,378	1,381	3	設備投資額80、減価償却費▲93、※その他22
投資その他の資産	802	809	7	
資産合計	3,681	3,560	▲ 121	

仕入債務	280	256	▲ 24	
有利子負債	1,097	979	▲ 118	短期借入金▲22、CP▲105、長期借入金▲10、※リース債務18
その他負債	375	366	▲ 9	
負債合計	1,752	1,601	▲ 151	
純資産合計	1,929	1,959	31	

※ 在外連結子会社においてIFRS第16号を適用したことによる。

■ 業績予想修正の主たる要因

- ◆ 米中貿易摩擦に伴い、アジア市場を中心とした紙製品の需要減退による輸出数量減少や、パルプ価格の下落影響などを織り込む。

■ 業績予想の概要

- ◆ 売上高は、紙販売数量の減少や、パルプ販売価格の下落などにより、減収を見込む。
- ◆ 営業利益は、パルプ価格の下落などの減益要因があるものの、印刷・情報用紙の価格改定効果などにより増益を見込む。

(単位：百万円)

	2019/3期 実績	2020/3期 (期初予想)	2020/3期 修正予想	2019/3期 実績差異	
				増減	増減率
売上高	275,807	(285,000)	270,000	▲ 5,807	▲ 2.1%
営業利益	10,130	(16,500)	11,000	869	8.6%
経常利益	13,015	(18,000)	14,000	984	7.6%
親会社株主に帰属 する当期純利益	9,155	(11,500)	9,500	344	3.8%

2020年3月期 セグメント別(売上高・営業利益)予想



(単位:百万円)

	2019/3期		2020/3期 予想		増減額		増減率	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
紙パルプ事業	248,253	7,956	242,500	9,400	▲ 5,753	1,443	▲ 2.3%	18.1%
パッケージング・ 紙加工事業	19,192	841	18,500	500	▲ 692	▲ 341	▲ 3.6%	▲ 40.6%
その他	8,361	709	9,000	500	638	▲ 209	7.6%	▲ 29.5%
調整額	—	623	—	600	—	▲ 23	—	▲ 3.8%
合計	275,807	10,130	270,000	11,000	▲ 5,807	869	▲ 2.1%	8.6%

※ 売上高：外部顧客への売上高

2020年3月期 連結販売見込み

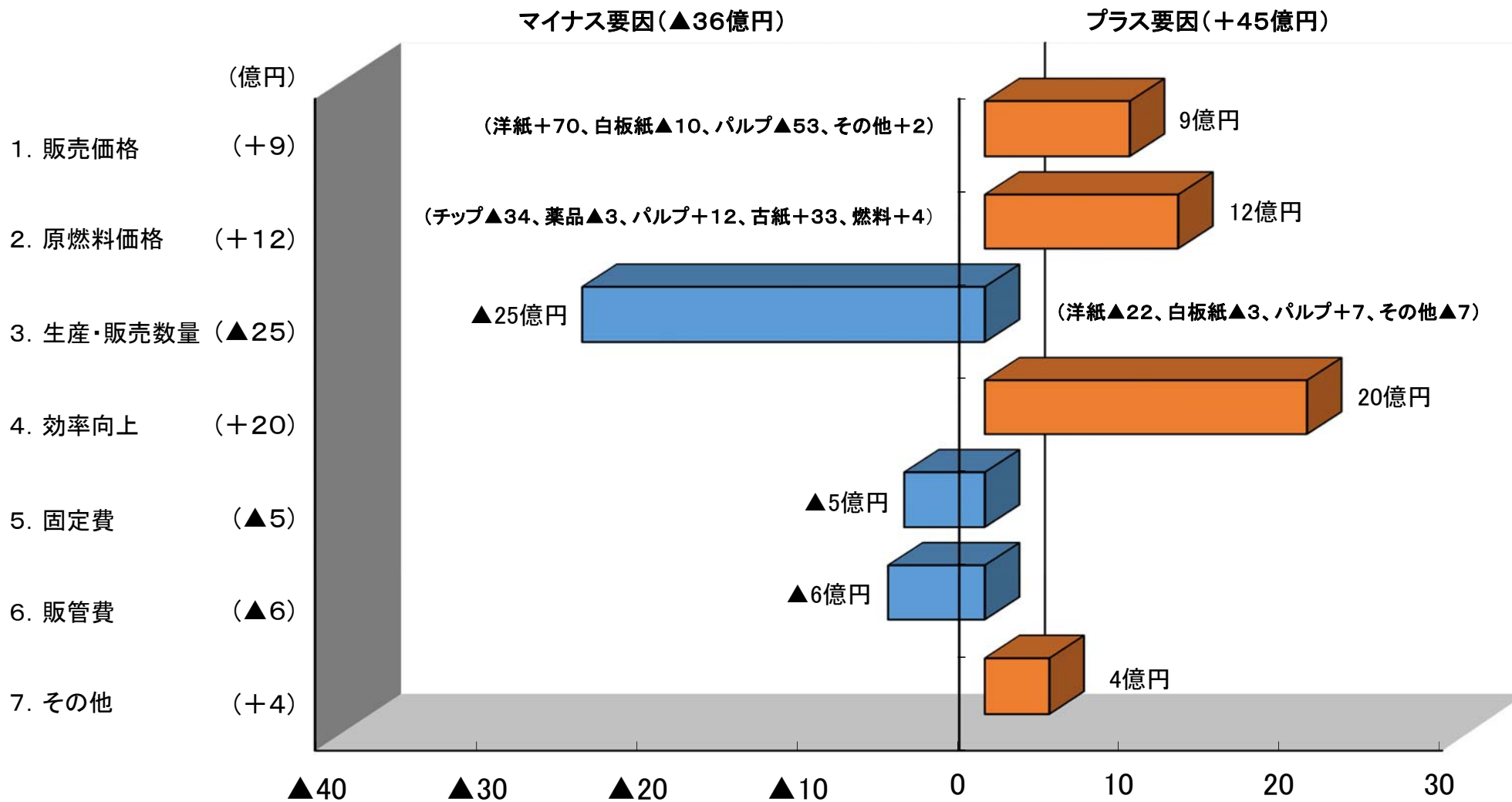


	2019/3期			2020/3期 予想			差異			増減率	
	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	金額
	千トン	円/kg	百万円	千トン	円/kg	百万円	千トン	円/kg	百万円		
洋紙	1,313	100.55	132,068	1,230	106.77	131,307	▲ 84	6.22	▲ 761	▲ 6.4%	▲ 0.6%
板紙	508	90.39	45,908	514	85.47	43,904	6	▲ 4.92	▲ 2,004	1.1%	▲ 4.4%
紙計	1,821	97.72	177,977	1,743	100.50	175,211	▲ 78	2.78	▲ 2,766	▲ 4.3%	▲ 1.6%
パルプ	665	76.98	51,157	683	66.84	45,635	18	▲ 10.14	▲ 5,522	2.7%	▲ 10.8%
その他製品			19,119			21,654			2,535		13.3%
紙パルプ事業 合計			248,253			242,500			▲ 5,753		▲ 2.3%
パッケージング・ 紙加工事業			19,192			18,500			▲ 692		▲ 3.6%
その他			8,361			9,000			638		7.6%
合計			275,807			270,000			▲ 5,807		▲ 2.1%

2020年3月期予想 連結営業利益 対前年増減要因



【2019年3月期 101億円 ⇒ 2020年3月期 予想 110億円 差異 +9億円】



2019年3月期 為替: 111円/\$ ドバイ原油: \$69/bbl	➔	2020年3月期 為替: 108円/\$ ドバイ原油: \$62/bbl
--	---	--

設備投資

	今年度 投資予定額
北越コーポレーション（新潟6号機改造、各設備更新工事 他）	115億円
アルパック（各設備更新工事 他）	32億円
北越パッケージ（情報システム更新 他）	13億円
北越マテリアル（酒田チップ加工工場 他）	5億円
その他子会社	15億円
今年度設備投資予定総額	180億円

1. 新チップ船「Southern Treasure」就航

- スクラバー(IMO Sox 規制対応)とバラスト水処理装置(バラスト水管理条約対応)搭載船
- 載貨重量60,281t、船倉容積4,326,015立方フィートの国内最大級の大型チップ船
- 従来のチップ船に比べ15%の低燃費を実現
- 国際規制と低輸送コストを両立



2. 「ホワイト物流」自主行動宣言

- 国土交通省・経済産業省・農林水産省が提唱する「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、2019年9月30日「自主行動宣言」をホワイト物流推進運動事務局に提出(9月末現在賛同企業数:559社)
- 自主行動宣言の取り組み項目
 - ① 物流の改善提案と協力
 - ② 集荷先や配送先の集約
 - ③ リードタイムの延長
 - ④ 船舶や鉄道へのモーダルシフト
 - ⑤ 運送契約の書面化の推進
 - ⑥ 荷役作業時の安全対策
 - ⑦ 異常気象時等の運行の中止・中断等

目的: 海外サプライヤー・紙製品ユーザーとの直接取引の強化

1. 主な業務内容

- ベトナム国におけるチップ調達環境の調査
- 紙製品の市場調査・情報収集

2. 名称

- 北越コーポレーション ホーチミン駐在員事務所
(英文名: Hokuetsu Corporation Ho Chi Minh City Representative Office)

3. 所在地

- 58 Vo Van Tan, Ward 6, District 3, Ho Chi Minh City

4. 設立予定日

- 2019年12月1日(予定)



Hokuetsu IBIS
(ベトナムにて荷役中)

新潟工場6号機での段ボール原紙生産（中芯原紙、130,000t/年），設備投資額18億円

1. 進捗状況

- 2019年7月 着工
- 11月現在 抄紙機・古紙処理設備
改造工事中

2. 完工予定

- 2020年2月

(改造工事中) 段ボール原紙用 古紙処理設備



新潟地域貢献 地産地消

- ◆ 古紙原料集荷・消費
- ◆ 近地顧客へ原紙供給
- ◆ 雇用維持・促進

×

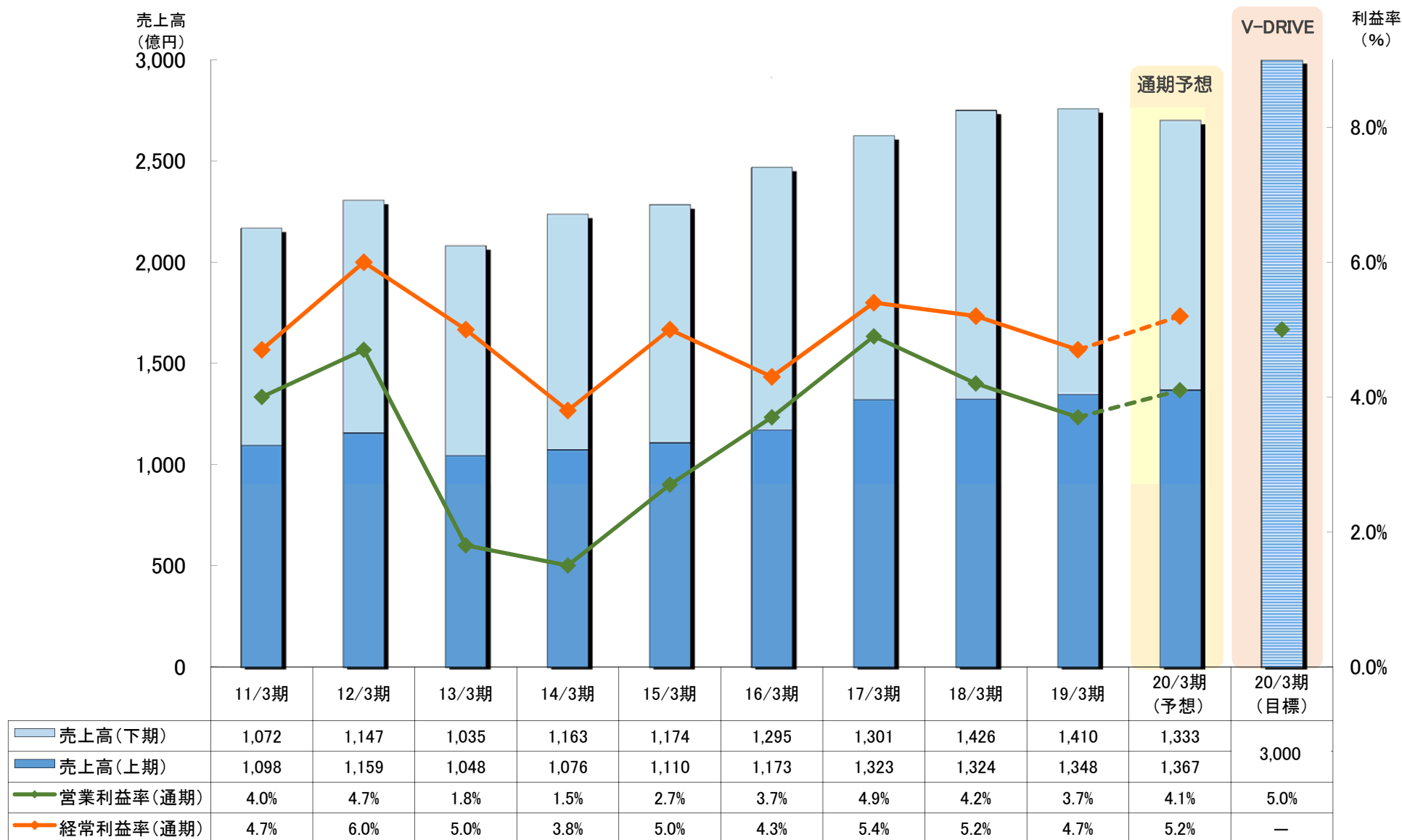
新潟工場 有効利用

- ◆ 古紙処理・抄紙機設備
- ◆ 洋紙・板紙生産技術
- ◆ 熟練した要員

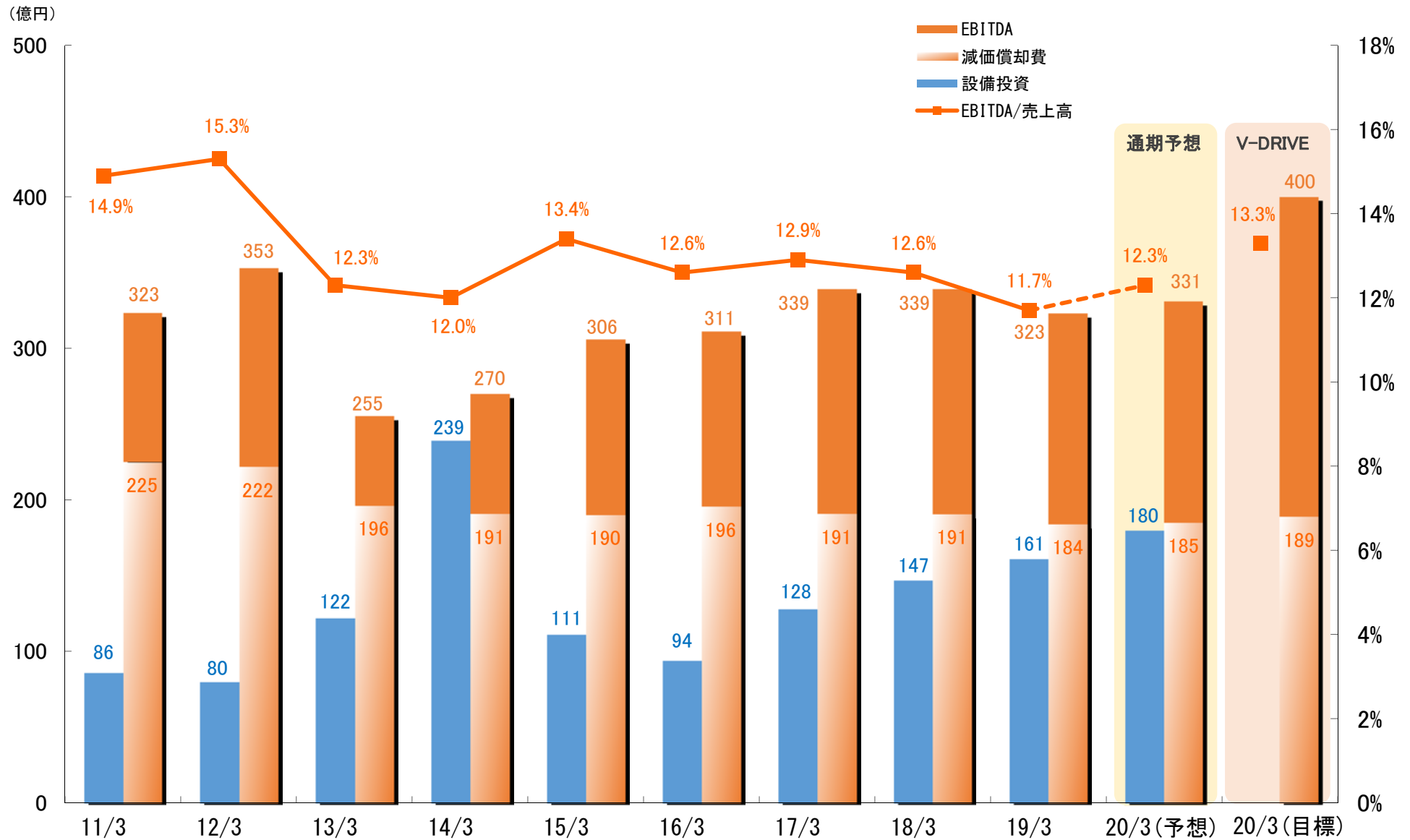


新潟工場を機軸とした
事業ポートフォリオ転換・国内事業成長

連結業績(売上高・利益率)の推移

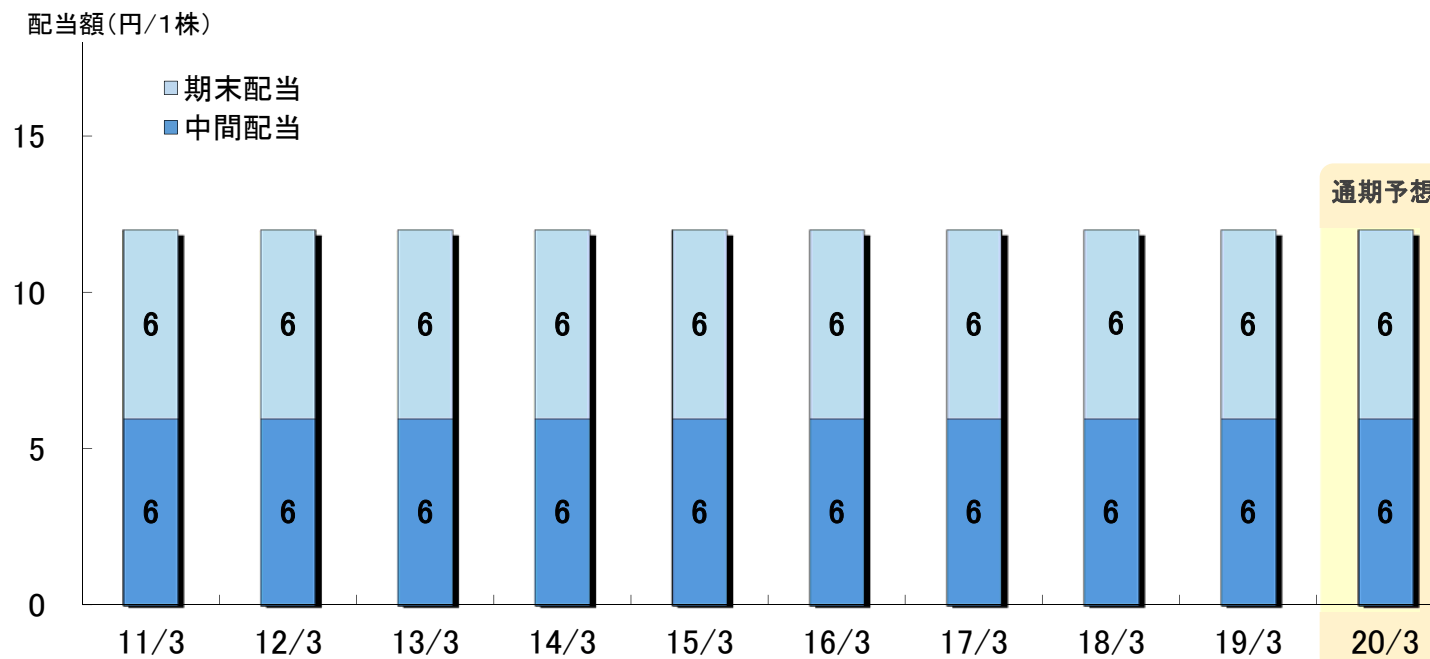
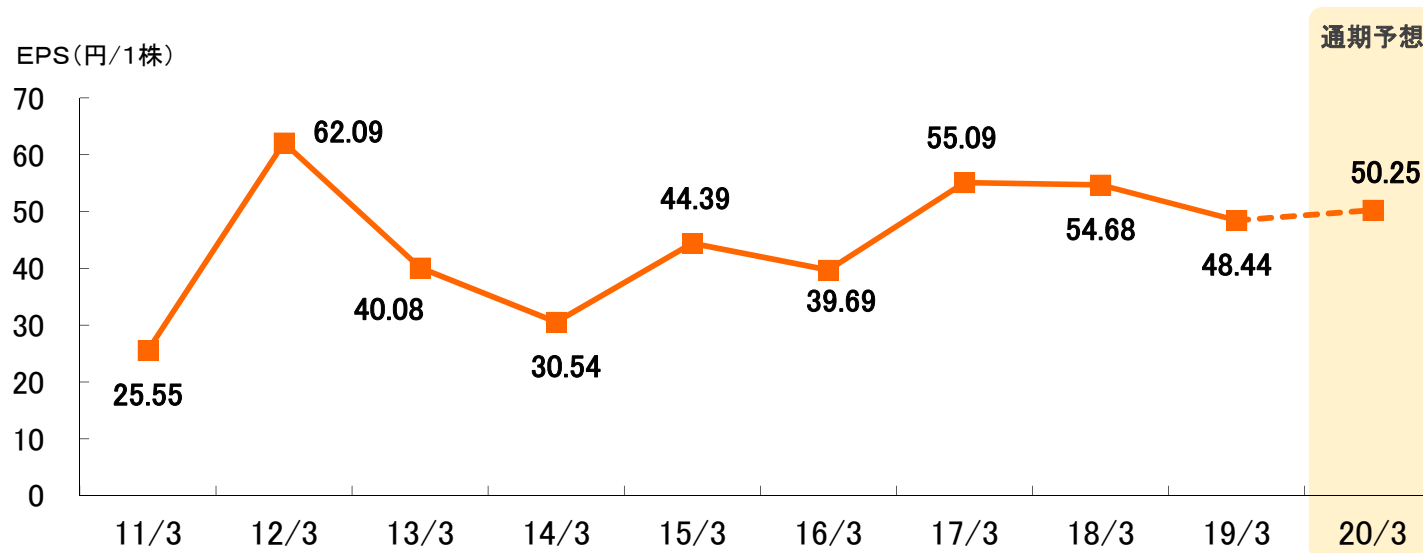


設備投資・EBITDAの推移



EBITDA=経常利益+支払利息+減価償却費+のれん償却費-負ののれん償却費

利益配当の推移



連結主要指標の推移



(単位：百万円)

	2011年度 (12/3期)	2012年度 (13/3期)	2013年度 (14/3期)	2014年度 (15/3期)	2015年度 (16/3期)	2016年度 (17/3期)	2017年度 (18/3期)	2018年度 (19/3期)	2019年度 通期予想	2019年度 上期実績
売上高	230,569	208,280	223,864	228,400	246,849	262,398	269,099	275,807	270,000	136,714
営業利益 (営業利益率)	10,823 (4.7%)	3,657 (1.8%)	3,307 (1.5%)	6,139 (2.7%)	9,236 (3.7%)	12,900 (4.9%)	11,414 (4.2%)	10,130 (3.7%)	11,000 (4.1%)	7,301 (5.3%)
経常利益 (経常利益率)	13,780 (6.0%)	10,516 (5.0%)	8,480 (3.8%)	11,462 (5.0%)	10,587 (4.3%)	14,055 (5.4%)	13,907 (5.2%)	13,015 (4.7%)	14,000 (5.2%)	9,557 (7.0%)
親会社株主に帰属 する当期純利益	12,673	8,169	6,105	8,359	7,476	10,380	10,327	9,155	9,500	6,544
EPS (円)	62.09	40.08	30.54	44.39	39.69	55.09	54.68	48.44	50.25	34.62
ROE	8.9%	5.4%	3.9%	5.2%	4.5%	6.0%	5.6%	4.8%	4.9%	—
ROA (経常利益)	4.2%	3.1%	2.4%	3.3%	3.0%	3.9%	3.8%	3.5%	3.8%	—
ネットD/Eレシオ	0.63倍	0.64倍	0.74倍	0.65倍	0.66倍	0.54倍	0.49倍	0.49倍	0.47倍	0.42倍
有利子負債	117,144	129,137	136,387	123,724	129,585	116,753	108,240	109,725	105,000	97,897
減価償却費	22,177	19,624	19,070	19,006	19,552	19,093	19,065	18,390	18,500	9,302
EBITDA	35,281	25,537	26,972	30,581	31,122	33,936	33,868	32,311	33,100	19,261

EBITDA=経常利益+支払利息+減価償却費+のれん償却費-負ののれん償却費

本資料に掲載されている見通し等に関する内容は、決算説明会時点における各種の前提に基づいたものであり、その実現性を保証するものではありません。
また今後の種々の要因により、将来の目標値や施策が異なっていく場合があります。

本資料のお問い合わせ先

北越コーポレーション株式会社 経営戦略室
03-3245-4870